

NATIONAL DEFENSE MEDICAL COLLEGE 2023

令和5年度入校
医学教育部
看護学科学生
(技官候補看護学生)
受験案内



ここでしか
実現できない夢がある



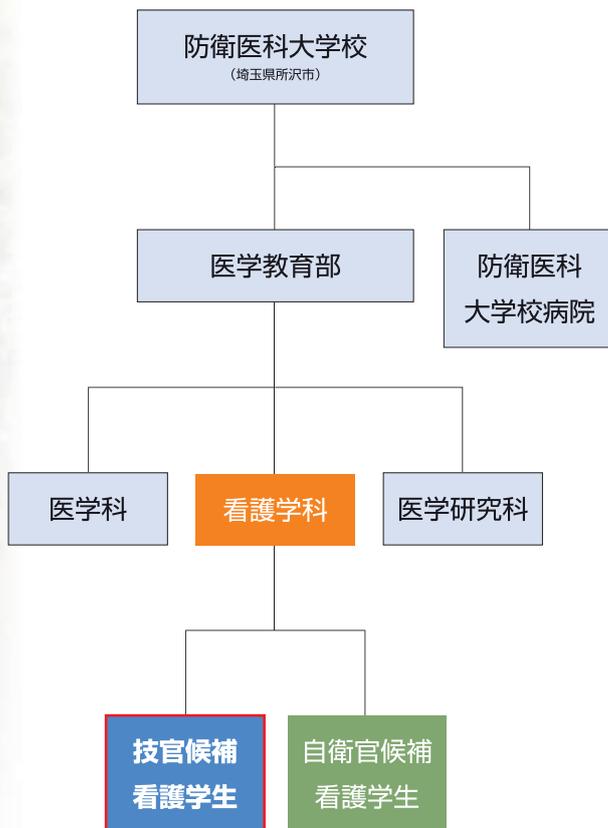
防衛医科大学校

National Defense Medical College

未来に目を向けた看護師養成課程

防衛省・自衛隊では、任務の多様化・国際化、医療技術の高度化・複雑化に十分に対応し得る資質の高い看護師を育成するため、平成26年度に防衛医科大学校医学教育部看護学科（4年制）を新設しました。

卒業時には、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士（看護学）の学位が授与されます。



選べる！看護学科、2つの進路

技官候補看護学生 (この受験案内で紹介する学生)

学生の身分：特別職国家公務員（非常勤職員）

手当：非常勤職員手当を勤務時間に応じて支給
期末手当（6月、12月）を勤務時間に応じて支給
通学する者には、交通費を支給

募集人員：約45名

卒業後：保健師・看護師である技官として防衛医科大学校病院で勤務します。同病院では新人看護職員研修も実施します。

償還金：卒業後6年未満で離職する場合は、卒業までの経費を償還しなければなりません。
(例) 令和3年3月卒業時の償還金額 880万円

自衛官候補看護学生

(詳細は自衛官募集ホームページでご確認ください。 <https://www.mod.go.jp/gsd/f/jieikanbosyu/>)

学生の身分：特別職国家公務員

手当：117,000円（令和4年1月1日現在）

賞与：年2回（6月、12月）

募集人員：約75名

卒業後：陸、海、空自衛隊の幹部候補生学校及び自衛隊病院等において所定の教育訓練及び新人看護職員研修を受け、その後、陸、海、空自衛隊の保健師・看護師である幹部自衛官として自衛隊病院、部隊などで勤務することになります。(海、空は若干名)

償還金：卒業後6年未満で離職する場合は、卒業までの経費を償還しなければなりません。(例) 令和3年3月卒業時の償還金額 880万円



学校長挨拶

Message

第11代
防衛医科大学校長
四ノ宮 成祥



防衛医科大学校では、防衛省・自衛隊に関心があり、将来患者さんに対する高度な看護と心のケアを担いたいという情熱を持つ受験生の皆さんをお待ちしています。

防衛医科大学校では、昭和48年の創設以来、「医師である幹部自衛官」となるべき者の教育訓練を任務とし、優れた総合臨床医を育成しています。防衛省設置法の改正により、その任務に保健師及び看護師である技官となるべき者の教育が加わり、平成26年4月に4年制の看護学科を新設いたしました。技官候補看護学生は、令和4年3月に卒業した第5期を含めこれまでに211名が卒業しています。

看護学科のうち、保健師及び看護師である技官として防衛医科大学校病院で勤務する者を養成する本コース※では、一般の看護系大学と同様の看護学教育に加えて、防衛省独自の教育分野である防衛看護学などの科目や、先進的医療に必要な最先端の看護学を学びます。また、保健師としての資格を取得するために必要な事項も学修します。卒業後は、防衛医科大学校病院にて新人看護職員研修を受けて、高度で専門的な医療を担っていただきます。

防衛医科大学校病院は、地域の中核病院であるとともに医学の教育及び研究に資することを目的としています。さらに、災害拠点病院、特定機能病院、第3次救急病院としての機能も有し、高度で安全な医療の提供を目指し日夜診療しています。このような環境のもと、防衛医科大学校病院では、思いやりややさしさなどの心の豊かさとの確かな判断力を兼ね備えた質の高い看護師を求めており、若い皆さんの志に大いなる期待が寄せられています。ぜひ、新たな第一歩を防衛医科大学校で踏み出していただきたく、ここにご案内申し上げます。

※看護学科には、防衛医科大学校病院の技官となるべき者を養成する技官候補看護学生と幹部自衛官となるべき者を養成する自衛官候補看護学生の2つの課程があります。

■先端に行く高度なカリキュラム



誇りを持てる看護師に

教育理念

仁愛の精神を基調とし生命の尊厳を深く認識し、優れた資質をあわせ持ち、防衛省・自衛隊が必要とする良質の看護が実践できる人間性豊かで、使命感・指導力そして協調性に富む看護専門職者を育成する。

教育目的

豊かな人間性と倫理観を基盤に、看護専門職者として優れた教養・知識・技術を備え、自己の成長を図りつつ専門的な看護の実践を通して防衛省・自衛隊の国内外における活動に貢献できる人材の育成を目的とする。

教育目標

1. 深い人間愛と倫理観にあふれる人
2. 科学的に物事を捉え問題を解決できる人
3. 異文化へ理解を示し国際的に活躍できる人
4. 人々と協働し社会に貢献できる人
5. 知的好奇心にあふれ生涯にわたって自己研鑽に励む人
6. 保健師・看護師たる技官として使命を果たしうる強い意志のある人



防衛医科大学校医学教育部看護学科 (技官候補看護学生) とは

防衛医科大学校病院の保健師・看護師に必要な 知識・技術の習得を目指す

看護専門職者としての使命を自覚し、主体的に職務を果たしうる基礎的能力を育成します。

4年間の教育を受け保健師・看護師の国家資格の取得を目指します。

カリキュラムの特徴

先駆的医療に対応できる優しい看護師を目指して

防衛医科大学校病院における医療技術の高度化・複雑化に伴い、深い人間愛と倫理観を有し、協働する人々と連携できる看護実践能力を備えた人材を育成します。

看護学科では、一般教養科目を充実させるとともに保健師・看護師に必要な特色ある教育を行います。

さらに、防衛医科大学校病院に勤務する看護師として必要な先駆的医療と看護、医療連携システムおよびエソソ精神看護論などを学ぶことができます。

沿革

昭和48年11月	49年4月	50年8月	50年9月	52年12月	55年3月	60年4月	62年6月	62年10月	平成3年9月	4年3月	8年10月	17年4月	19年8月	22年4月	26年4月	30年3月
防衛医科大学校を開設	航空自衛隊入間基地内の仮校舎で医学科学生の教育を開始	所沢市の本校舎に移転	看護学生の教育を開始	防衛医科大学校病院を開設	第1期医学科学生が卒業	医学部に初の女子学生入校(第12期学生)	医学研究科を新設	医学研究科学生の教育を開始	第1期医学研究科学生が修了	学位授与機構から学位授与を開始 医学研究科修士(第1期学生)に学位授与機構から学位授与を開始	防衛医学研究センターを開設	防衛医学講座を新設	埼玉県から災害拠点病院に指定受け	新病棟(西棟)の運用開始	医学教育部看護学科(4年制)を新設し看護学科学士の教育を開始	第1期看護学科学士が卒業



Curriculum

Point
1

質の高い教育内容



本校では、卒業後、社会で役立つ保健師・看護師になるための万全な授業プログラムが組まれています。中でも特徴的なのは、臨地実習を重視し、しっかりと学ぶ場を設けている点です。実践の医療現場で即戦力となるべく、多彩なカリキュラムが組まれています。

Campus life

Point
2

共に生活する仲間との絆



毎日の生活や、年間の楽しいイベントなど、共に思い出を作っていく仲間はかけがえのない存在となります。看護師としても、社会人としても人との関係を良好に保つことはとても大切なことです。卒業後も防衛医科大学校病院で共に学んだ仲間達と安心して勤務できます。

Facilities

Point
3

充実した学びの環境



本校では入学と同時に特別職国家公務員の非常勤職員（学生）の身分となり、勤務時間に応じて手当が支給されます。入学金・授業料の納入はありません。

また、被服は貸与され、希望者は学生寮に有料で入寮でき、食事を有料で喫食することができます。

Future

Point
4

卒業後の職場



4年次に保健師・看護師国家試験を受験します。合格者は保健師・看護師免許を取得し、卒業後は防衛医科大学校病院に保健師・看護師として勤務することになります。

Pick up
合格率100%を達成
保健師は3年連続！
看護師は5年連続！

令和4年3月現在

看護に従事するための知識と技術を取得する

看護学科では、一般教養科目である基礎分野を充実させるとともに、「防衛看護学概論」、「災害看護論」、「感染症看護論」、「公衆衛生看護学」などの特色ある教育を行っています。

さらに、防衛医科大学校病院に勤務する保健師・看護師として、先駆的医療看護を実践できるようにするための教育を行います。

また、卒業時には、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士（看護学）の学位が授与されます。

教育課程区分

学年	1年	2年	3年	4年
教育課程	基礎分野			2月 保健師・看護師 国家試験
	専門基礎分野			
	・基礎看護学実習Ⅰ	・基礎看護学実習Ⅱ		
		・領域別実習		
	専門分野			・在宅看護学実習 ・公衆衛生看護学実習 ・統合実習
		防衛看護学概論		
学びのポイント	基礎分野科目の履修により、専門科目履修の基礎を充実させる。入学当初より一部の専門科目を履修。早期臨床体験、問題解決型の授業により、専門領域への興味と理解を深める。	基礎看護学をベースに、成人看護学、小児看護学、母性看護学、老年看護学、精神看護学等の講義や演習により、看護の知識や技術を習得する。	病院だけでなく地域の施設において、領域別の実習が開始される。保健医療福祉の連携についても広く学ぶ。	公衆衛生看護学実習、在宅看護学実習、統合実習、卒業研究を進めつつ、保健師・看護師国家試験の準備が本格化する。
				

～在校生の声～



防衛医科大学校看護学科 技官コースの魅力

第4学年（6期）
虎澤 一充

防衛医科大学校看護学科技官コースの魅力として、学費免除に加え、就業手当が支給され、申請すればアルバイトも可能であることがあげられます。そのため、大学から親元を離れようとしている人でも、お金に関して心配することなく、経済的に自立した生活を送ることができます。

また、入校した時点で就職先が学内の病院と決まっています。実習もそこで行われるため、将来を見据えることができ、学業に専念しやすい環境にあります。

さらに、卒業後6年間は病院で働くことになっているため、同期とは10年以上の付き合いとなり、この学校ならではの苦楽を共にし、大切な友人を作るきっかけとなります。



恵まれた環境のもと 自己の成長を実感

第4学年（6期）
渡邊 崇

私は専門学校を出て救急救命士の資格取得後、1年間の社会人経験を経てこの学校に入校しました。技官候補看護学生ならではの多くの利点のもと、恵まれた環境下で学業や金銭面において自立した生活を送ることができています。また、学生でありつつも社会人としての自覚を養うことができるほか、生まれも育ちも違う、様々な価値観を持つ同期や先輩方と関わることで、視野も広くなり自己の成長を感じています。

地震や台風による大規模災害の多発や、新型コロナウイルスのパンデミックなど、現在とても困難な社会情勢に直面しており、卒業後、災害・救急医療や感染症指定医療機関としての役割を果たす防衛医科大学校病院で働く意義を感じ、日々多くの学びを得ています。

充実したキャンパスライフを経てチームワークを身に付ける

4年間学生生活を共にする仲間たちとの絆はかけがえのないもの。互いに切磋琢磨しながら保健師・看護師を目指していきます。

1日の主な流れ

学生生活を通じて、保健師・看護師として、また社会人として自覚や所作を身に付けていきます。入寮者は、自衛官候補看護学生に準じた日課時間で生活します。(技官候補看護学生の入寮は任意であり、義務ではありません。)



クラブ活動

興味のあるクラブ活動に参加できます。また、医学科・看護学科の学生は合同で活動します。



ダンス同好会



ハンドボール部



合気道部

運動系

空手部	バスケットボール部	合気道部	自転車部
剣道部	バドミントン部	弓道部	山岳同好会
柔道部	バレーボール部	スキー部	ソフトボール同好会
硬式庭球部	ラグビー部	陸上競技部	
ハンドボール部	準硬式野球部	レスリング部	
サッカー部	水泳部	剣道部	

文化系

囲碁・将棋同好会	合唱部	書道部	美術部
演劇部	茶道部	吹奏楽部	ディベート部
音楽部	写真部	弦楽アンサンブル部	ダンス同好会
ESS 同好会	チアダンス部	華道部	

文化他

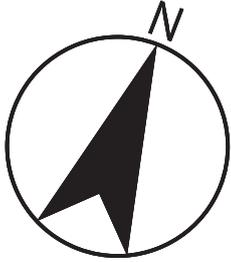
国際医学生連盟防衛医科大学校支部
分子医学研究部 医用工学研究部

整備された施設

●防衛医科大学校 配置図

校内施設

4年間充実した学生生活を送れるよう様々な施設・設備が整っています。



大学校 本部



くれよん保育園



正面入り口



図書館



学校区域



病院区域

防衛医科大学校病院の保健師・看護師としての勤務

防衛医科大学校病院は、一般大学の附属病院と同様に一般に開放された病院です。また、職員用宿舎に入居可能です。

防衛医科大学校病院の概要・機能

病 床 数：800床
 1日の外来患者数：約1,200名（年間約28万人）※
 年間総手術件数：約5,500件※
 診 療 科：15科
 職 員：約700名

- 特定機能病院 ●第3次救急病院 ●災害拠点病院
- がん診療指定病院 ●DMAT指定病院

※ 新型コロナウイルス感染症拡大前の実績

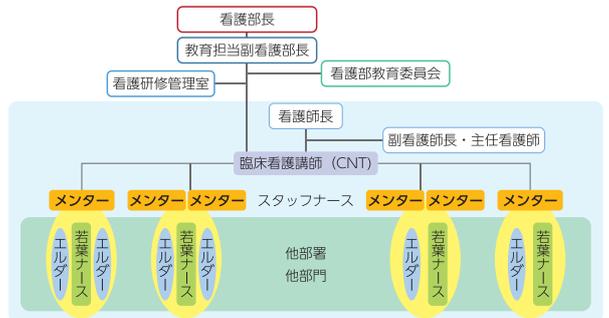


安心の支援体制

■新人看護師サポート体制（若葉支援システム）により卒後3年目までに自立した看護師を育成すべく、段階的な研修を行っています。また、クリニカルラダーシステムを採用し、個人の能力に応じた教育支援があります。

■将来的に長期的な育児休業等を取得する場合でも、安心して職場復帰できるように職場復帰支援研修等のプログラムも準備されています。

■防衛医科大学校では、子育てと仕事を両立できる環境を構築し、看護体制強化の推進に寄与するため、新託児施設を令和3年9月にオープンしました。



新人看護師サポート体制（若葉支援システム）構造



～卒業生の声～

学び続ける人に応える

防衛医科大学校病院
病棟勤務

岡村 京香（第1期卒業生）

私は防衛医科大学校病院の病棟で勤務しており、日々の業務の中で患者さんへのケアをより良いものにしていくためには看護師としての技量を磨かなければならないと実感しています。防衛医科大学校病院では、看護師の教育にクリニカルラダーを採用しており、働きながら経験年数に応じたレベルの教育を受けることができ、知識・技術が向上する体制が整えられています。研修では防衛医科大学校病院で勤務する認定看護師の資格を有する先輩から専門的な知識を実践的に学ぶことができます。

技官候補看護学生として過ごした同期と働くことは心強く、のびのびと自己研鑽に励む日々を送っています。

地域や研究の視点を看護に

防衛医科大学校病院
手術部勤務

伊藤 和哉（第1期卒業生）

私は防衛医科大学校病院の手術室で患者さんが安心、安全に手術を受けられるように看護を行っています。患者さんの代弁者となり、あらゆる手術に関して解剖や手技を理解し、多職種と協力して手術を進めていくことが求められるため、専門性が高くやりがいのある職場であると感じています。防衛医科大学校では、疾病の治療に関することだけでなく、看護研究や地域看護を幅広く学ぶことができ、私が周術期看護に視野を広げるきっかけとなりました。どのような看護領域においても生きる「学び」を得られる事が防衛医科大学校病院の良い点だと思います。

今後、入校される皆さんと病院で一緒に働ける事を楽しみにしています。

受験情報

※詳しくは受験要項をご覧ください。

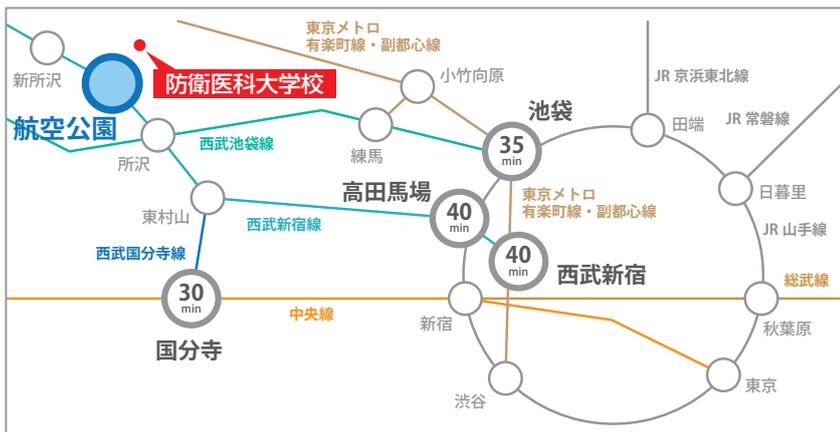
応募資格	令和5年4月1日現在、18歳以上24歳未満（平成11年4月2日から平成17年4月1日までに出生した者）の者で、志操健全で健康な者のうち、次の各号のいずれかに該当する者 ア 高等学校又は中等教育学校卒業者（令和5年3月に高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者を含む。） イ 前号に掲げる者と同等以上の学力があると文部科学大臣が認めた者（令和5年3月31日までにこれに該当する見込みのある者を含む。） ウ 高等専門学校第3学年次修了者（令和5年3月修了見込みの者を含む。）	
受付期間	令和4年8月1日（月）から同年9月30日（金）（締切日必着）	
試験期日	第1次試験	令和4年10月15日（土）
	第2次試験 ※第1次試験合格者について行います。	令和4年11月26日（土）
合格発表	第1次試験合格者の発表	令和4年11月11日（金）
	第2次試験合格者の発表	令和5年2月3日（金）
出願手続	出願書類の請求	防衛医科大学校ホームページ https://www.mod.go.jp/ndmc/ から出願書類をダウンロードすることができます。 出願書類は、防衛医科大学校教務部教務課看護学科入学試験係において取り扱っています。送付希望者は、宛先を明記した返信用封筒（角型2号）に切手（210円）を貼って同封し、防衛医科大学校教務部教務課看護学科入学試験係に請求してください。その際、「防衛医科大学校医学教育部看護学科科技官候補看護学生出願書類」の請求であることを明記してください。
	出願書類の提出	出願書類は防衛医科大学校教務部教務課看護学科入学試験係に郵送してください。 なお、自衛隊地方協力本部においては、出願書類の請求及び受付業務は行っておりません。
	その他	防衛医科大学校医学教育部看護学科科技官候補看護学生と自衛官候補看護学生の併願はできません。 なお、入校後の進路変更及び卒業後の進路変更はできません。



アクセスマップ

所在地

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3丁目2番地
電話：04-2995-1211



交通案内

- 池袋駅から西武池袋線所沢駅にて西武新宿線に乗り換え航空公園駅下車
- 高田馬場駅から西武新宿線航空公園駅下車
- 航空公園駅東口から徒歩で：約10分
防衛医科大学校病院から徒歩で：約5分



防衛医科大学校

〒 359-8513 埼玉県所沢市並木 3 丁目 2 番地
TEL : 04-2995-1211

- 防衛医科大学校ホームページ
<https://www.mod.go.jp/ndmc/>

